



若手高齢者の惑い

岩手県社会福祉士会会長 千葉 昭好



60歳で定年退職し、乞われるまま、確固とした目標も持たずに就いた第二の職場が7年になり、そろそろと決めていました。理事者の内諾も得られたのでほっとした気持ちと戦線離脱の後ろめたさが入り混じっていた12月、岩手日報に「老人クラブの高齢化、加入低調」の記事が載りました。前職退職時に地区老人クラブの会長さんから「待ってるよ」と声をかけられ、もう暫くしたらと答えたこともあつてか記事を切り抜いて持っていました。

老人クラブへの加入は原則60歳からですが、記事によれば県内老人クラブの現状は、69歳以下の会員が15%、75歳以上が63%とのことで、うちの会長は私の加入について少しの猶予をしてくれたのかなと思っています。

加入を躊躇し、活動が停滞する背景には「煩わしい役職に就きたくない」「会長・役員のなり手がいない」ということもあるようです。確かに、どんな団体等の運営でも事務局はやる気を示す若い会員に任せられ、結局は一人で背負い込むことになるのが世間の相場です。

同様に会長といえども就任時の約束手形は早々に反故にされ、悠々としてなどいられないのも合点承知のことです。

いきいき岩手支援財団が2011年に55歳～79歳の県民を対象に行った調査では、何らかの団体活動に参加している人は回答者の51パーセント、参加はしていないが参加してもいいと思っている人の多くは「参加が自由な活動」「人間関係が煩わしくない活動」を望んでいるということです。自由で多様な趣味的な会などに属する人が増えている理由でもあります。

老人クラブの運営のあり方は別に議論するとして、年金、医療、介護など我が身のことは真っ先に案じるが、一方では「まだ自分は老人ではない」「誰かがやるだろう」という意識がどこかにあります。地域での長いこれからの過ごし方について、或いは「人生いかに生くべきか」という永遠のテーマに真剣に向かい合っているとは到底言えない自分がいます。

会長さん！4月から老人クラブに加入します。ただし……。

私たちも豊かな社会福祉の実現に貢献します

私たちは社会福祉の発展を願い福祉の活動を協賛する企業です。明日の福祉を見つめ、地域社会に貢献します。



盛岡地区

(医)江村胃腸科内科医院

(一財)岩手済生医学会 三田記念病院

(社)岩手県宅地建物取引業協会

(一社)岩手県歯科医師会

(恒)久仁会 内丸病院

(有)岩手架設工業

かなざわ内科クリニック

パークエトリバテイ教団盛岡教会

(株)あさ開

(株)岩手めんこいテレビ

(株)岩手互助センター

(株)岩手朝日テレビ

(株)宮田燃料

(株)広田薬品

(株)北星

岩手トヨタ自動車(株)

岩手県商工会議所連合会

駒木葬祭(株)

(恒)啓愛会 孝仁病院

盛岡ガス(株)

盛岡ガス燃料(株)

天理教岩手教務支庁

東洋電業(株)

日本レジャービジネス(株) マッハランド

日本興亜損保(株)岩手支店

肥田胃腸科内科医院

菱和建設(株)

富士ゼロックス岩手(株)

名鉄観光サービス(株)盛岡支店

鈴木内科神経内科

岩手三菱ふそう自動車販売(株)

(株)佐藤政行種苗

岩手農蚕(株)

岩手中部地区

(公)総合花巻病院

(有)平賀義肢製作所

両磐地区

(株)鈴木製板工場

気仙地区

(株)アマタケ

(株)佐賀組

大船渡商工会議所

釜石地区

釜石駅前商業協同組合 サンフィッシュ釜石